



# 機械科通信

酒田光陵高校機械科

第10号

平成27年1月30日

## ◆本科卒業生技能五輪銅メダル！！

本校第一期生の「本間一くん」（機械科卒業）が、昨年11月に行われた技能五輪全国大会に出場し、「構造物鉄工職種」で見事『銅メダル』を獲得しました。本間君は旧酒田工業高校に入学し、3年生の時に4校統合により酒田光陵高校の生徒となりました。学力はもちろんクラスの上位でしたが、サッカー部員として様々な大会で活躍し、文武両道を貫いた生徒でした。その後、「株式会社 東芝 府中事業所」へ入社し、1年間の研修を経て、技能五輪候補生として日々の訓練を行っています。研修の成績がトップということもあり、五輪候補生として選ばれたようです。

技能五輪へ向けて、毎日8時間から10時間厳しい訓練を経て、今回の見事な結果につながりました。来年度もエントリーする予定なので、また1年間訓練を積み、今度は前年度3位の優勝候補、そして皆から追われる立場として大会へ臨みます。



## ◆課題研究発表会が行われました

1月22日（水）に毎年恒例の「機械科課題研究発表会」が行われました。課題研究とは、3年生が小グループに分かれ、1年間自分たちで決めたテーマについて研究をするものです。

### ◎『ギター&エフェクターの製作』

ギターのボディは、強風で倒れた松の大木を利用し、エフェクターはマシニングセンタという工作機械で基盤をつくり、そこにダイオードなど電子部品を組み込んで作りました。

### ◎『スターリングエンジンの研究・製作』

スターリングエンジンとは、気体を加熱・冷却し、気体の膨張・収縮を利用して動力を得る外燃機関です。環境に優しく、理想の熱期間です。この研究・製作に取り組みました。

### ◎『機械加工実習室改善の研究』

実習室には、たくさんの工作機械や工具があります。それに改善を加え、より安全で、より使いやすくしていこうというのがテーマです。作業時の事故を未然に防ぐなど、様々な効果があります。

### ◎『松葉ペレット製造機的设计・製作』

酒田はたくさんの黒松があります。それから落ちる松葉は、清掃するのも大変ですし、集めた松葉を処理することも大変です。そのゴミとなる松葉を使ってペレットを製作し、新たな燃料として生まれ変わらせることができないかと思い、研究しました。

### ◎『卒業記念手形の製作』

これは、旧酒田工業高校時代から続く、特別支援学校の卒業生に送るために製作しているものです。一つは学校に飾られ、一つは卒業生にプレゼントされます。新聞にも掲載されました。

### ◎『メカニカルハンドの製作』

これからはロボットが人の代わりに様々なことをしていく時代です。様々な形状のものをつかむことができるメカニカルハンドを研究・製作しました。

### ◎『ロケットストーブの製作』

東日本大震災では、酒田も停電など被害を受けました。そのような災害時や登山の時などに活用できる、軽量でコンパクトなストーブの製作を行いました。